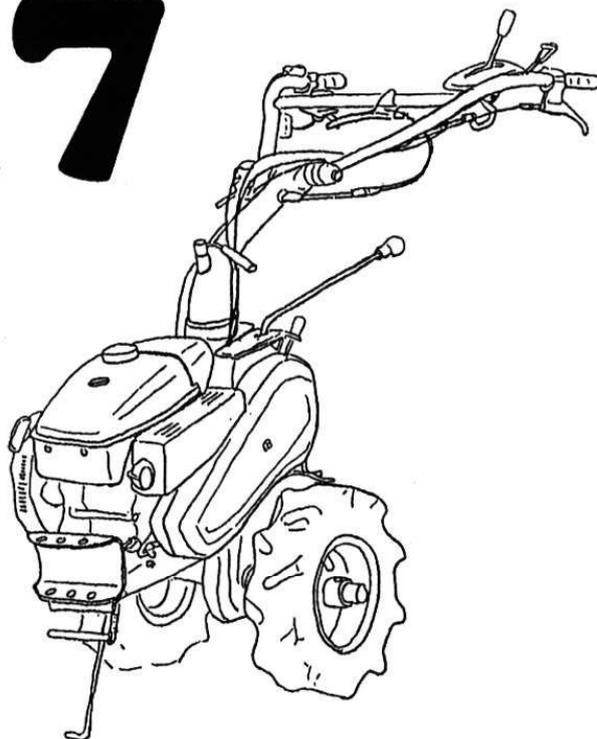


# ヘルパー号管理機

## 取扱説明書

KK6  
KK7



当製品を安全に、また正しくお使いいただくために必ず本取扱説明書をお読みください。

お読みになった後も必ず製品に近接して保存してください。

# 目次

---

安全に作業するために	1
警告ラベルとその取扱い	6
サービスと保証について	9
各部の名称	10
上手な運転のしかた	11
1. 運転の準備	11
2. エンジンの始動	13
3. 操        作	14
4. エンジンの停止	14
こんなときどうする	15
1. ミッションケースのオイル交換	15
2. エンジンオイルの交換は	15
3. Vベルトの張りの調節	15
4. ハンドルの高さ調節	15
5. 緊急停止スイッチ	17
6. PTOキャップの取付	17
7. 長期格納の仕方	17
仕様・諸元	18

## 安全に作業するために

管理機の取扱いは正しく、ちょっとした油断がもとで、思わぬ事故を招くことがあります。安全で能率的な作業を行うために、次のことをお守りください。



### 警告      こんなときは運転しない

1. 体の調子の悪いとき
2. 酒を飲んだとき
3. 妊娠しているとき
3. 16才未満の人

〈守らないと〉

死亡事故や重大な傷害、機械の破損を招く恐れがあります。



### 警告      作業に適した服装

1. はち巻・首巻・腰タオルは厳禁
2. だぶつきのない服装
3. ヘルメットなどの防護具の着用

〈守らないと〉

機械に巻き込まれたりして重傷を負う危険があります。



### 警告      他人に機械を貸すときは取扱い方法を説明する。

取扱い方法を説明し、使用前に取扱い説明書を必ず読むように指導してください。

〈守らないと〉

死亡事故や重大な傷害、機械の破損を招く恐れがあります



### 警告      機械の改造禁止

純正部品や指定アタッチメント以外の部品を取付けないでください。  
機械を改造しないでください。

〈守らないと〉

死亡事故や重大な傷害、機械の破損を招く恐れがあります。



### 注意      点検・整備を行う

機械を使う前と後には必ず点検・整備をしてください。  
定期の点検・整備をかならず受けてください。

〈守らないと〉

事故・ケガ・機械の破損を招く恐れがあります。

## 安全に作業するために

 **警告**      ローター作業ではダッシュに注意  
土が硬かったり石の多い場所ではロータリーをゆっくりと  
地面に降ろして下さい。回転する爪の勢いで機械が思わぬ方向に  
飛び出す（ダッシュ）ことがあります。  
〈守らないと〉  
傷害事故を引き起こす恐れがあります。

 **警告**      ハウス内での作業は換気を充分にする。  
排気ガスが充満しないように充分換気を行って下さい。  
〈守らないと〉  
排気ガス中毒を起こし、死亡することがあります。

 **警告**      子供を近付けない  
子供には十分に注意しロータリーに乗せたり  
近付けないようにして下さい。  
〈守らないと〉  
傷害事故を引き起こす恐れがあります。

 **警告**      バック耕禁止  
管理機のハンドル正位置でロータリーが作業者の  
直前になるような後進作業は行わないで下さい。  
バックけん制装置のあるものは必ず取付けて下さい。  
〈守らないと〉  
転倒したりして死亡事故や重大な障害を負う危険があります。

 **警告**      ローターカバーの下に足を踏み入れない。  
ロータリーが回転しているときにロータリーカバーの下に手足を  
入れて回転部に触らないで下さい。  
〈守らないと〉  
機械に巻き込まれたりして重傷を負う危険があります。

 **警告**      後進する時はハンドルの跳ね上がりに注意  
後進する時はハンドルが跳ね上がり足元がロータリー爪軸に  
近付き大変危険ですハンドルを押さえて後方を確認し速度を  
低速にして主にクラッチはゆっくりと操作して下さい。  
〈守らないと〉  
足がロータリーに巻き込まれたり、体が障害物との間に  
はさまれたりして死亡事故や重大な傷害を負う危険があります。

## 安全に作業するために



### 警告

点検・整備は平坦な場所で行って下さい。  
機械が倒れたり動いたりしない平坦で安定した場所で  
タイヤに輪止めをして行って下さい。

〈守らないと〉

機械が転倒するなど、思わぬ事故を招く恐れがあります。



### 警告

点検・整備中はエンジン停止。  
点検・整備・修理・または掃除を行うときはエンジンの  
回転を停止して下さい。

〈守らないと〉

機械に巻き込まれたりして重傷を負う危険があります。



### 警告

カバー類は必ず取り付ける。  
点検整備などで取り外したカバー類は必ず元通りに  
取付けてから作業して下さい。

〈守らないと〉

機械に巻き込まれたりして重傷を負う危険があります。



### 警告

下にもぐったり、足を入れない  
ロータリーの点検・整備をするときは、下にもぐったり  
足を踏み込んだりしないで下さい。

〈守らないと〉

ロータリーが下がったとき傷害事故を追う恐れがあります。



### 危険

燃料補給、注油時は火気厳禁。  
エンジンを停止し、くわえタバコ、裸火照明は  
絶対にしないこと。

〈守らないと〉

燃料に引火し火災を引き起こす恐れがあります。



### 警告

爪に巻き付いた草などを取り除くときは  
管理機のエンジンの回転を停止する。

〈守らないと〉

機械に巻き込まれたりして重傷を負う危険があります。

## 安全に作業するために

 **危険** 燃料キャップを閉め、こぼれた燃料はふき取る。  
燃料を補給した後は、燃料キャップを確実に閉め、こぼれた燃料をきれいにふき取ってください。  
(守らないと)  
燃料に引火し火災を引き起こす恐れがあります。

 **警告** 排気ガスには十分に注意する。  
締め切った室内ではエンジンを始動しないでください。  
エンジンは風通しの良い屋外で始動してください。やむをえず屋内で始動する場合は十分に換気してください。  
(守らないと)  
排気ガス中毒を起こし、死亡事故にいたる恐れがあります。

 **注意** マフラーの高温に注意  
運転中及びエンジン停止直後のマフラーは高温です触れないでください。  
(守らないと)  
ヤケドをする恐れがあります。

 **警告** マフラー、エンジン周りのゴミは取り除く  
マフラー、エンジン周辺にゴミ、ワラクス、燃料が付着していないか毎日作業前に点検してください。  
(守らないと)  
火災事故を引き起こす恐れがあります。

 **警告** 坂道、アユミ板の上では変速禁止  
適正な速度段を選択し、坂道やアユミ板の上では主クラッチを切ったり変速をしないでください。  
(守らないと)  
事故を引き起こす恐れがあります。

 **警告** 運搬は天井のない車を使用する。  
運搬は荷台に天井のない車を使用し、後退するときは後方に注意し低速で行ってください。  
(守らないと)  
ハンドルと天井の間などにはさまれて事故を引き起こす恐れがあります。

## 安全に作業するために



### 警告

作業機を装着するときは、  
作業機の取扱い説明書を読む  
作業機を装着するときは、事前にならず作業機の  
説明書を良く読んで理解して下さい。

(守らないと)

傷害事故や機械の破損を引き起こします。



### 警告

作業機の着脱は平坦な場所で行う。  
作業機の着脱は平坦で安定した場所で行って下さい。  
夜間は適切な照明をしてください。

(守らないと)

傷害事故や機械の破損を引き起こします。



### 警告

溝、あぜ越えは、アユミ板を使用する  
ほ場に入るとき、溝、あぜを渡るとき、軟弱な所を通る時は、  
幅、長さ、強度のあるアユミ板を使用してください。

(守らないと)

転倒やスリップによる事故を起こす恐れがあります。



### 警告

積み降ろしは、上りは前進、下りは後進で  
丈夫な、すべり止めをしたアユミ板を確実に固定し、上りは  
前進、下りは後進でロータリーの爪等を引っ掛けないように  
注意し周囲に人がいないことを確かめ低速で行って下さい。

(守らないと)

転落などの事故を引き起こす恐れがあります。



### 注意

シートは機械が十分に冷えてから掛ける  
機械にシートを掛ける場合は、マフラーやエンジンが  
充分冷えてから掛けて下さい。

(守らないと)

火災事故を引き起こす恐れがあります。

### ☆本製品の使用目的

本製品は農業用の管理作業機です。ほ場での管理作業にご使用下さい。  
使用目的以外の作業や改造は絶対にしないでください。

# ⚠ 安全に作業するために

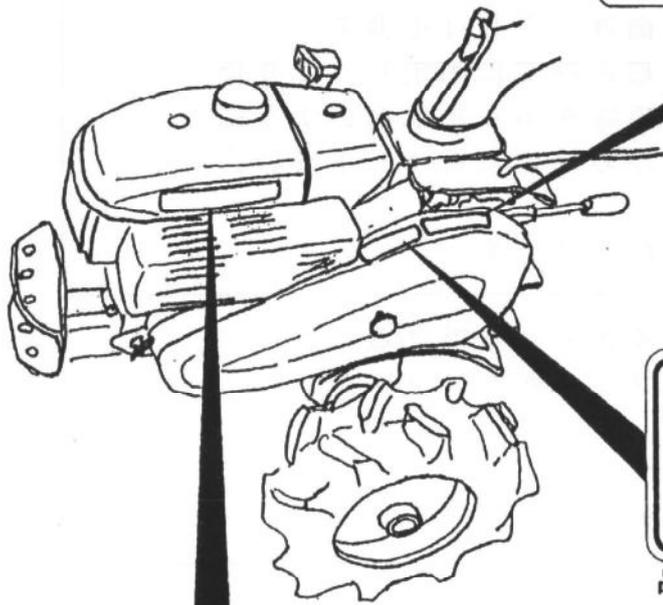
## 警告ラベルとその取扱い

### 【ラベルのメンテナンス】

- (1) 警告ラベルは、いつもきれいたして傷つけないようにしてください。
- (2) 警告ラベルが汚損したり、はがれた場合はお買い上げの販売店に注文し、新しいラベルに取り替えてください。
- (3) 新しいラベルを貼る場合は、汚れを完全にふき取り乾いた面にして元の位置に貼ってください。

品番 222540000552000

 <b>警告</b>	<b>高速後進禁止</b>	逆作業後倒ケそで ハンドルの作業後倒ケそで 位置での作業後倒ケそで の時、高速と転りおの 進するとによりおの な力をあるおの がれがあるおの 主変速レバー も逆位置にす ること。
	●後進時は、 後方や周辺に 充分注意す ること。	



 <b>注意</b>		巻きこまれるおそれがあるので、 このカバーをはずしたままエンジ ンを始動しないこと。 点検、整備後は、必ずカバーを装 着すること。
	ン ン	

品番 236100000452002

⚠ 注意	⚠ 警告	⚠ 危険
マフラー高温注意	排ガスに注意	火気厳禁
 さわるとやけどを するおそれあり ます。	 室内や換気の悪い 所での運転は人体 に有害で危険です。	 ・給油時エンジン停止 ・火災の危険あり。 給油口に火を近づけ ないこと。

品番 KW56070AA

※この頁に表示のラベルは全て縮小されています。

# ⚠ 安全に作業するために



**注意**

- 取扱説明書をよく読んで、正しい取扱いをし、安全な作業をすること。
- エンジンを始動する時は、主クラッチレバーを「切」にすること。
- 積み降ろし、ほ場の出入り、坂道などでは遅い車速で運転すること。
- 作業中は、周囲に人を近づけないこと。後進時は後方を確認すること。
- 点検、整備をする時は、必ずエンジンを停止すること。

品番236100000451000

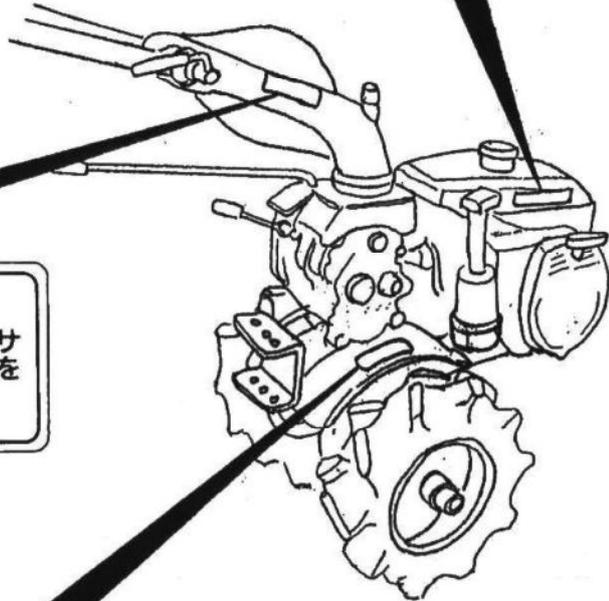


**注意**

## サイドクラッチ

ハンドルを逆位置にする時は、サイドクラッチワイヤーの左と右を入替えること。  
入替えないと運転上危険です。

品番222540000553000



**注意**



PTO軸を使用する時、巻き込まれるおそれがあるので、回転部にカバーをすること。  
使用しない時はPTOキャップを付けること。

品番236100000453000

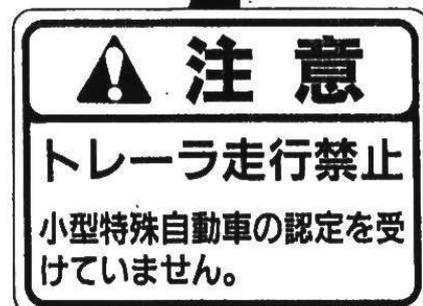
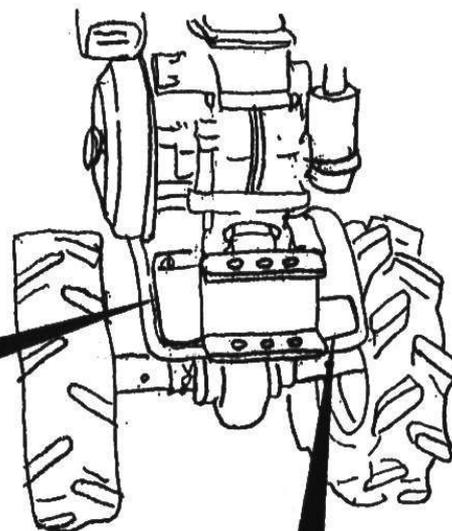
※この頁に表示のラベルは全て縮小されています。

# ▲ 安全に作業するために

## 警告ラベルとその取扱い

### 【ラベルのメンテナンス】

- (1) 警告ラベルは、いつもきれいにして傷つけないようにしてください。
- (2) 警告ラベルが汚損したり、はがれた場合はお買い上げの販売店に注文し、新しいラベルに取り替えてください。
- (3) 新しいラベルを貼る場合は、汚れを完全にふき取り乾いた面にして元の位置に貼ってください。



※この頁に表示のラベルは全て縮小されています。

# サービスと保証について

## 保証書について

お客様が保証修理を受けられる場合に必要になるものです。

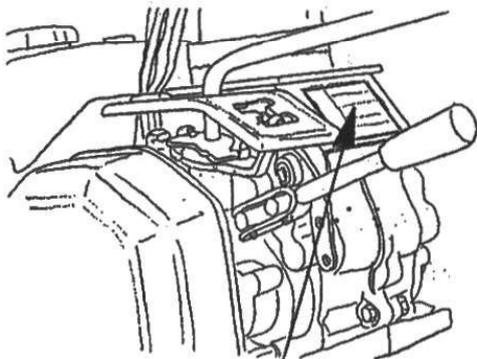
よくお読みになって大切に保管してください。

### ■アフターサービスについて

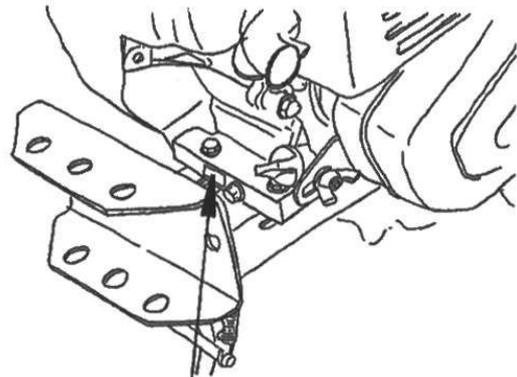
機械の調子が悪いときに、点検処置してもなお不具合があるときは、お買い上げの販売店又は直接当社にご連絡ください。

その際に連絡していただきたい内容

- 管理機の型式名
- 管理機の製造番号
- エンジンの型式銘と製造番号
- 故障内容（できるだけ詳しく）
  - どんな作業をしていましたか
  - どのくらい使いましたか  
(アール、又は時間)



管理機の  
型式と製造番号



エンジンの  
型式銘と製造番号

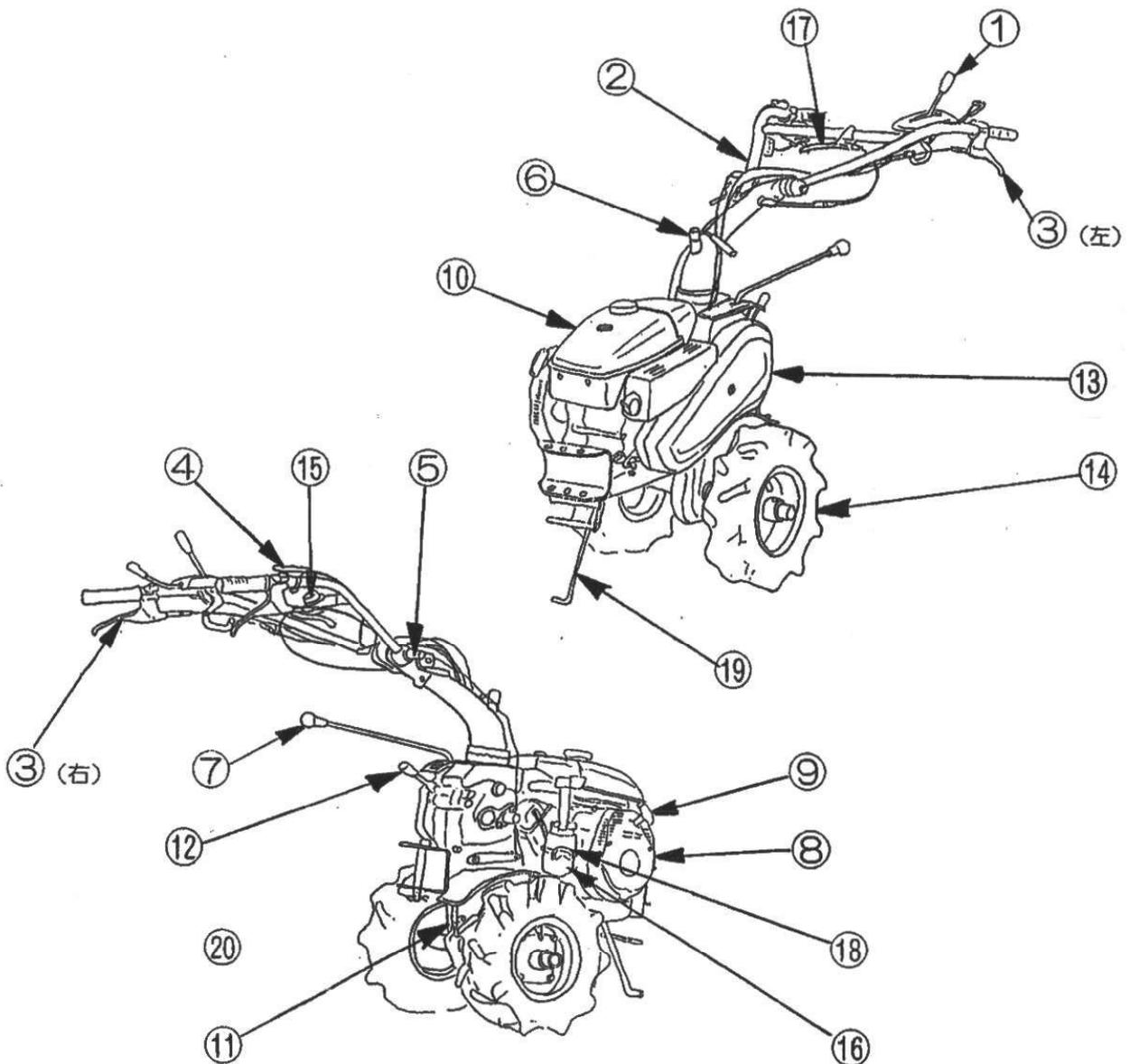
## ⚠ 警告

機械の改造は危険ですので、改造しないで下さい。改造した場合や、取説に述べられた正しい使用目的と異なる場合は、メーカー保証の対象外になるのでご注意下さい。

# 各部の名称

1. 主クラッチレバー
2. ハンドル
3. サイドクラッチレバー
4. スロットルレバー
5. 上下調節レバー
6. 左右回動レバー
7. 主変速レバー
8. エンジン
9. リコイルスターター
10. 燃料タンク

11. ミッションケース
12. 副変速レバー
13. ベルトカバー
14. 車輪
15. エンジン停止スイッチ
16. 燃料コック
17. ハンドル上下調節レバー
18. エアクリナー
19. スタンド
20. 後進けん制装置



# 上手な運転のしかた

## 1. 運転前の準備

### ① ボルト・ナットの点検

- エンジン・ホイールハブ・ハンドルなどの各部取り付けボルト・ナットの締付けを点検します。

### ② 給油・注油

- 各給油個所には工場から出荷のときオイルが入れてありません。給油・脂表に従って給油します。



## 警告

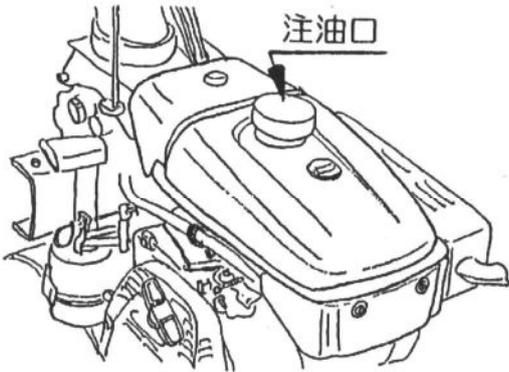
- ☆給油中はエンジン停止・火気厳禁。くわえ煙草での給油はしないでください。
- ☆燃料がこぼれたときはきれいにふき取ってください。
- ☆前スタンドを立て機械を安定させて点検してください。
- ☆燃料が規定量以上給油されていないか確認してください。

## 《給油・脂表》

注油個所	油種	所要量	交換時期
ミッションケース	ギヤオイル SAE90#	2.4ℓ	毎日点検50時間毎交換 (新車20時間で)
クランクケース	エンジンオイル 春-秋 30# 冬- 20#	0.6ℓ	毎日点検50時間毎交換 (新車25時間で)
エアークリーナ	エンジンオイル	規定線まで	毎日点検50時間毎交換
ホイールチューブと 車軸の間	グリース	適量	毎度使用前塗布
主クラッチレバー軸	エンジンオイル 又はギヤオイル	適量	毎日注油
テンションアーム	エンジンオイル 又はギヤオイル	適量	毎日注油
スタンド	エンジンオイル 又はギヤオイル	適量	毎日注油
主変速レバー軸	エンジンオイル 又はギヤオイル	適量	毎日注油
ワイヤ、レバー類	エンジンオイル 又はギヤオイル	適量	毎日注油
その他摩擦摺動部	エンジンオイル 又はギヤオイル	適量	毎日注油

# 上手な運転のしかた

- ①エンジンの燃料タンクに燃料を入れて下さい。  
必ずこしきを使って下さい。(写真3)  
規定量………3.5ℓ

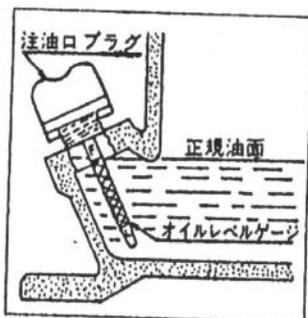


- ②エンジンオイルを入れて下さい。  
(写真4)

エンジンオイル

春-秋………30# 又は10W-30  
冬………20# 又は10W-30

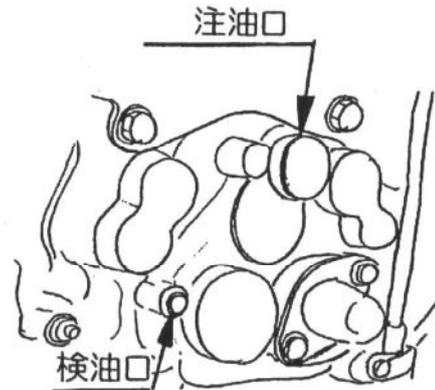
規定量………0.6ℓ



- エンジンを水平にして正規油面まで補給
- 油量は注油口プラグをねじ込まないでチェックする。

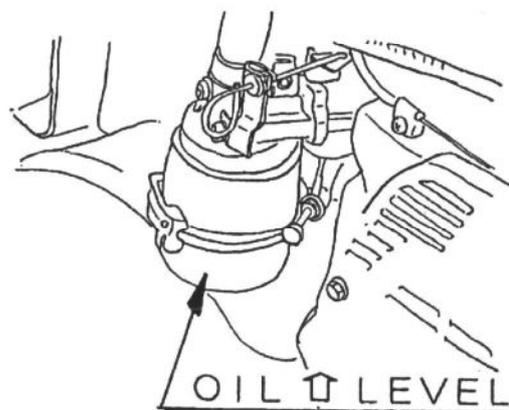


- ③ミッションにオイルを入れて下さい。  
検油口よりオイルが出るまで入れて下さい。(写真5)  
規定量 SAE90#………2.4ℓ



- ④エアークリーナにオイルを入れて下さい。  
(写真6)

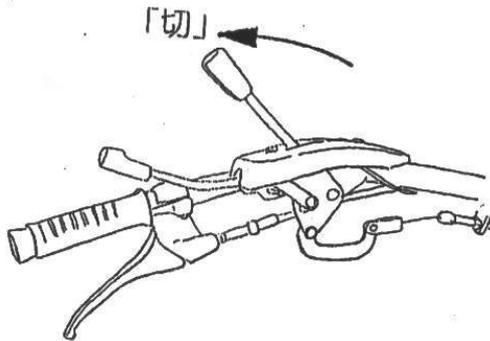
- ・エンジンオイル
- ・規定量………OIL ↑ LEVELまで



# 上手な運転のしかた

## 2. エンジンの始動

- 1) 主クラッチレバーを切になっているか確認して下さい。

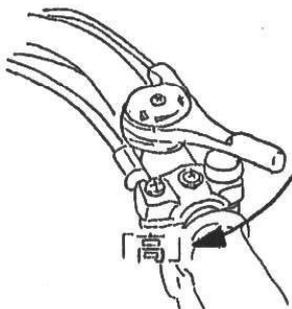


- 2) 主変速レバーも中立にして下さい。

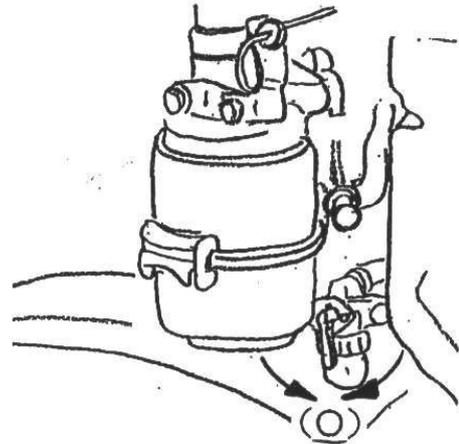
- 3) エンジン停止スイッチを押し込んで右(時計回り)に回して運転の位置にする。(詳しい説明はP 17 参照下さい。)



- 4) スロットルレバーを「高」の位置にして下さい。



- 5) 燃料コックを(0)にして下さい。

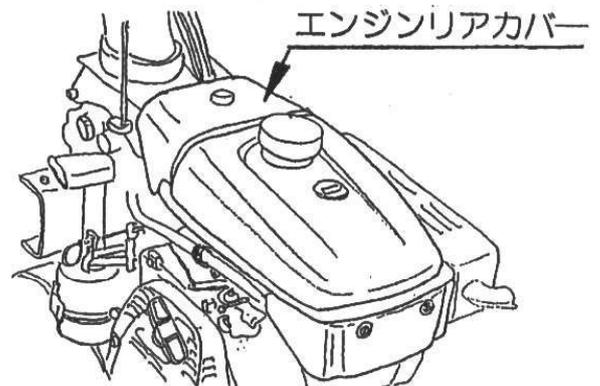


- 6) チョークレバーを閉じて下さい。エンジンが暖まっている時はその程度により半開又は全開にします。

- 7) リコイルスターターを勢いよく引いて下さい。引いたまま手を放さずに静かに戻して下さい。

- 8) 始動したら回転の調子を見ながら、チョークレバーを徐々に全開にして2~3分暖気運転して下さい。

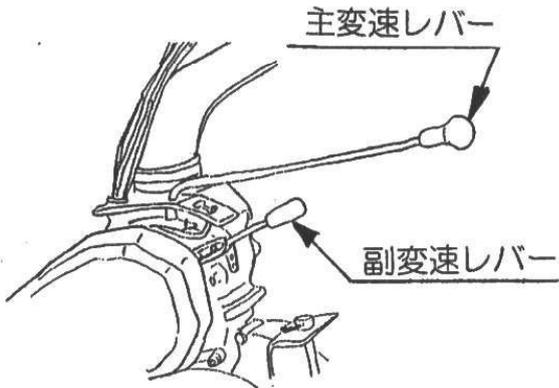
- 9) 始動困難な時はエンジンリアカバーを取外し、点火栓を抜いてスターターを2~3回引いてシリンダー内の燃料をだしたり、点火栓の火花がでるか点検して下さい。



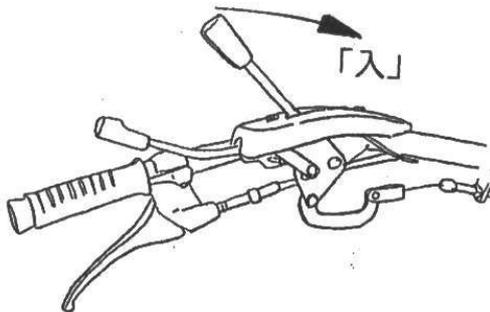
# 上手な運転のしかた

## 3. 操 作

1) 作業に適した速度になる様に主変速レバーと副変速レバーを操作して下さい。



2) 主クラッチレバーを徐々に「入」にして下さい。



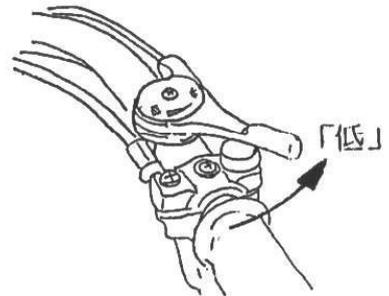
3) 走行中の方向転換はサイドクラッチで行って下さい。

### ⚠ 警 告

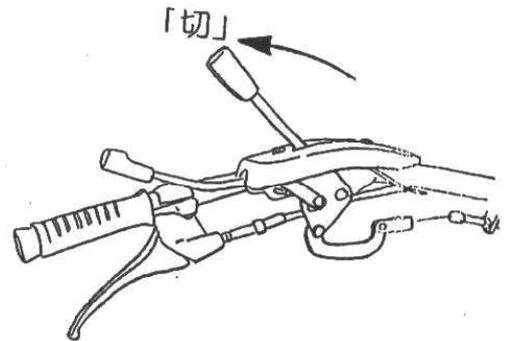
サイドクラッチレバーを操作するときはエンジンの回転を低速にしてから行って下さい。特に高速の時は急旋回しますので充分注意して下さい。

## 4. エンジンの停止

1) スロットルレバーを「低」の位置にして下さい。



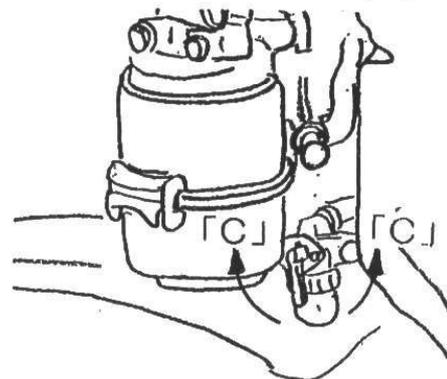
2) 主クラッチレバーを「切」の位置にして下さい。



3) スイッチを押して「停止」の位置にして下さい。



4) 燃料コックを「C」にして下さい。



# こんなときどうする

1、ミッションケースのオイルの交換は年1回、SAE 90 #を規定量交換して下さい。

規定量……………2. 4ℓ

2、エンジンオイルの交換は初回は20～30時間後、その後は100時間毎使用に規定量交換して下さい。

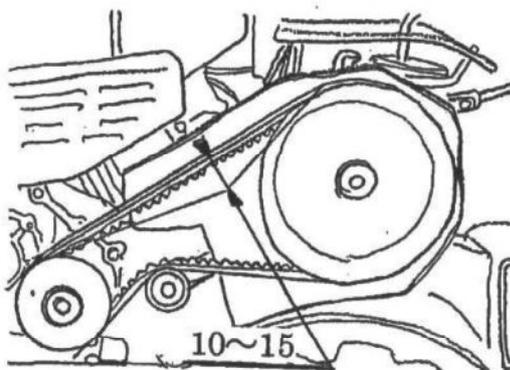
規定量……………0. 6ℓ

3、Vベルトの張りの調節

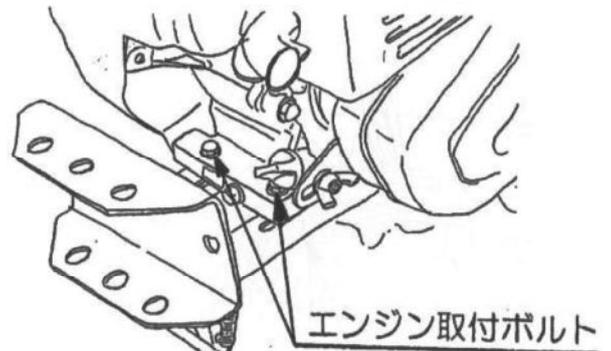
(1) ワイヤーによる調節はワイヤーの調節金具で行って下さい。



・ベルトを張った状態で張り側を指で押して10～15mm位たるむ位が適当です。



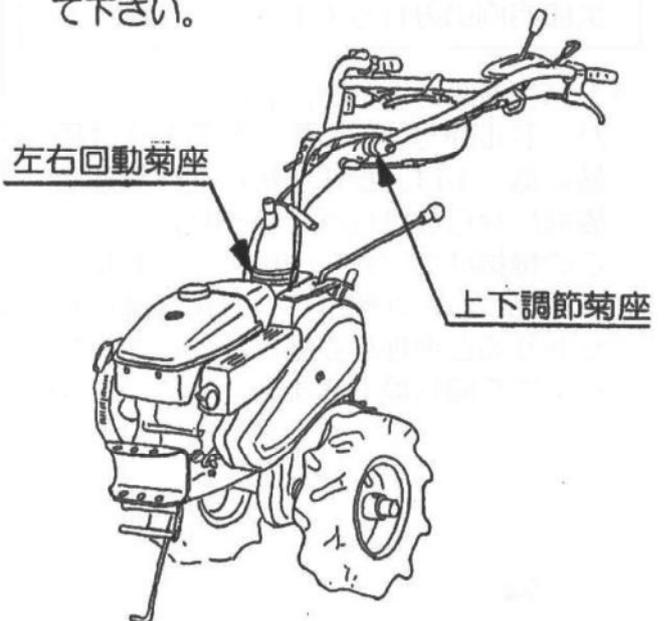
(2) エンジン移動による調節はエンジン取付ボルト4本をゆるめ、エンジンを前後に移動して行います。



4、ハンドルの高さ調節

(1) 標準時 (ハンドルが後側)

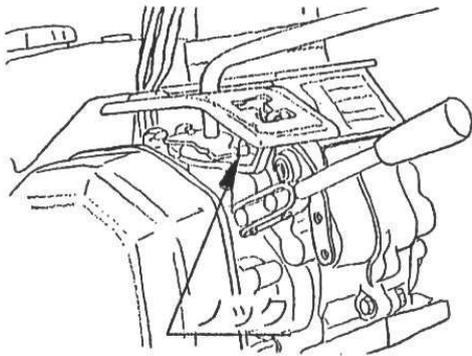
ハンドルは菊座式のため、上下、左右共に自由に調節できますので作業内容、身長に合せ調節して下さい。この時ハンドル上下調節レバーの調節は中間の穴にして下さい。



(2) ハンドル回動時 (ハンドルエンジン側) 作業内容、身長に合せハンドルを上下に調節する時はハンドル上下調節レバーの調節はハンドルを1番下に下げた穴にして菊座をセットして下さい。

# こんなときどうする

(3) ハンドルを回動させた場合は、主変速レバーをNの位置にし、反対側に移動させてレバーは安全装置のノックに合わせて完全に差込んで下さい。

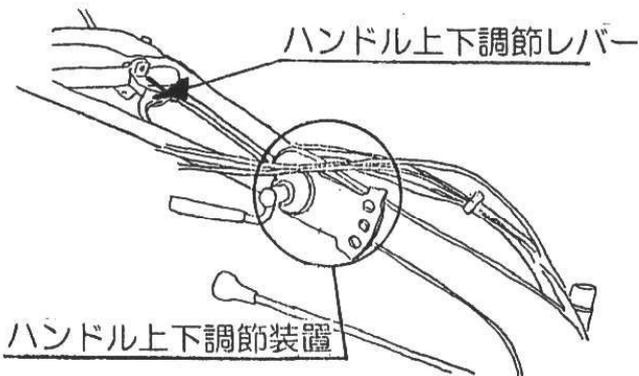


## ⚠ 注意

ハンドル回動の場合は、指示銘板の矢印方向のみ行って下さい。

(5) ハンドルの上下調節装置

ハンドルがエンジン側にあるときは極端に低く下げ、身体を折り曲げ無理な姿勢にならなければなりません。この機械はハンドル中央のハンドル上下調節レバーを握りハンドルを高くセットすると無理な姿勢になることもなく楽に方向転換できます。

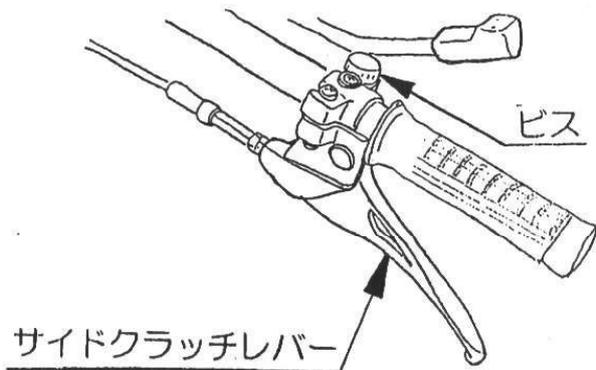


● ワンタッチで  
らくらく旋回姿勢

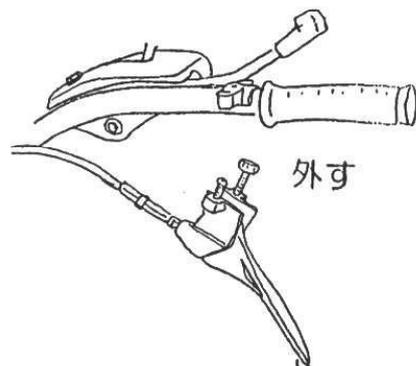


(4) サイドクラッチレバーの入替

ハンドルを前後180°回動させた時はサイドクラッチの作動が左右逆になってしまいます。こんなときはサイドクラッチレバーを左右入替えます。レバーはビス止式になっていますので、手で簡単に入替できます。レバーのビスは右が「白色」左が「黒色」になっています、元に戻すときは間違えないようにして下さい。

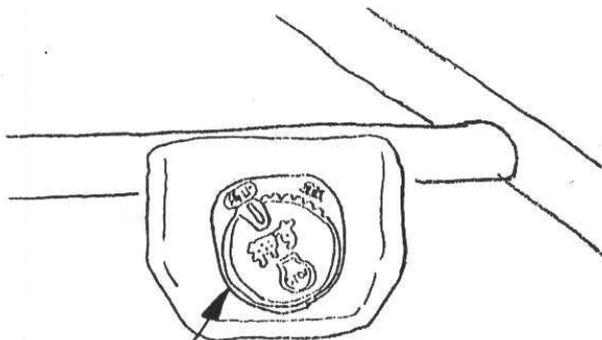


サイドクラッチレバー



## 5、緊急停止スイッチ

(1) ハンドル中央部に設けられた赤いボタンが緊急停止のスイッチです。緊急の場合にすばやくたたくように押してください。スイッチが「停止」の状態になりエンジンの回転が停止します。



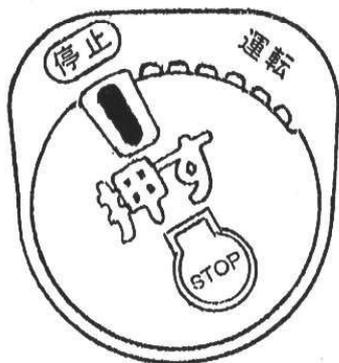
緊急停止スイッチ  
(エンジンスイッチ)

●このスイッチはエンジン停止スイッチも兼ねています。通常のエンジンの「運転」「停止」に使用します。

・操作

### ①、停止

ボタンを押すと、ボタンが左に回って（反時計回り）「停止」の位置になりエンジンの回転が止まります。



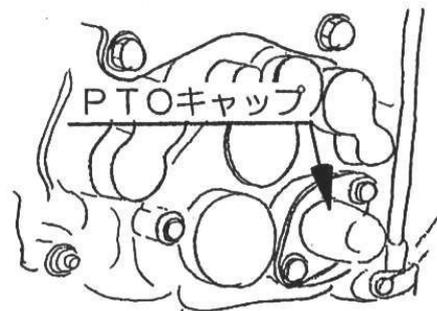
## ②、運転

ボタンを押込みロックを外し、そのまま止まる所まで右に回し（時計回り）引き上げるようにして手を放すと「運転」の位置でロックされます。



## 6、PTOキャップの取付

ロータリ等の作業機を取外した状態でご使用になる時は、PTO軸が回転しているので大変危険です。安全のため必ずPTOキャップを取り付けてからご使用下さい。



## 7、長期格納の仕方

- ① 汚れを綺麗に水洗いし、泥やゴミ等を取り除き乾いた布で拭き取って下さい。
- ② 塗装の剥げた所は補修塗装し錆やすい所にはグリースかオイルを塗って下さい。
- ③ エンジンオイル、ミッションオイルが汚れている場合は新しいオイルに交換して下さい。
- ④ 故障、破損している部分は修理しておいてください。

# 仕様・諸元

諸元		型式	KK6	KK7		
機 体 寸 法	全 長 (mm)		1600			
	全 幅 (mm)		640			
	全 高 (mm)		1060			
	重 量 (kg)		74	80		
エ ン ジ ン	型 式		GB180LN	GB220LN		
	排 気 量 (cc)		181	215		
	連続定格出力[kW(PS)/rpm]		3.4(4.6)/1800	3.7(5.0)/1800		
	最大出力[kW(PS)]		4.6(6.3)	5.1(7.0)		
	エアクリーナ方式		マン式オイルバス			
	始 動 方 式		リコイルスタータ式			
	点 火 方 式		無接点式マグネット点火			
	燃料・タンク容量 (ℓ)		自動車用レギュラーガソリン 3.5			
	潤 滑 油 容 量 (ℓ)		0.6			
走 行 部	車 軸 径・形 状		外径φ28丸軸			
	車 軸 管		外径φ39.5×226			
	車 輪		タイヤ4.00-7			
伝 導 部	主 ク ラ ッ チ		ベルトテンション			
	エンジン→1軸		VベルトSB38×1	VベルトSA40×2		
	1軸→車軸		ギヤ、チェーン			
	変速段数		前進4段、後進2段(副変速含)			
走 行 速 度	前 進	1 速	副 変 速	低 速	0.25m/s (0.89Km/h)	
		2 速		高 速	0.47m/s (1.68Km/h)	
		3 速		0.65m/s (2.33Km/h)		
		4 速		1.64m/s (5.90Km/h)		
	後 進	副 変 速	低 速		0.23m/s (0.82Km/h)	
			高 速		0.43m/s (1.56Km/h)	
P T O	軸 形 状		φ17インポリュートスプライン			
	回 転 数 (rpm)		798			

## 補修用部品の供給年限について

---

この製品の補修用部品の供給年限(期間)は、製造打ち切り後9年といたします。ただし、供給年限内であっても、特殊部品につきましては、納期等についてご相談させていただく場合もあります。

補修用部品の供給は、原則的には、上記の供給年限で終了いたしますが、供給年限経過後であっても、部品供給のご要請があった場合には、納期及び価格についてご相談させていただきます。

## 純正部品を使いましょう

---

補修用部品は安心してご使用いただける純正部品をお買い求めください。市販類似品をお使いになりますと、機械の不調や、機械の寿命を短くする原因になります。

## 純正アタッチメントを使いましょう

---

純正アタッチメントは一番よくマッチするように研究され、徹底した品質管理のもとで生産・出荷していますので、安心して使っていただけます。

市販類似品をお使いになりますと、作業能率の低下や機械の寿命を短くする原因となります。

品番 222970000510000



## 関東農機株式会社

本社工場／本社営業所 〒323-0819 栃木県小山市横倉新田 493  
TEL 0285(27)3271(代) FAX 0285(27)4627  
鏡石工場／福島営業所 〒969-0403 福島県岩瀬郡鏡石町久来石 57  
TEL 0248(62)4131(代) FAX 0248(62)4133  
盛岡工場／東北営業所 〒028-4132 岩手県盛岡市玉山区渋民岩鼻 20-55  
TEL 019(683)1911(代) FAX 019(683)1119  
九州営業所 〒866-0813 熊本県八代市上片町 1351  
TEL 0965(31)0730(代) FAX0965(31)0760

製品のご相談は下記の販売店へ